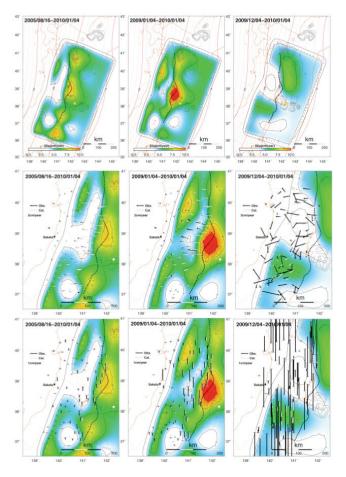
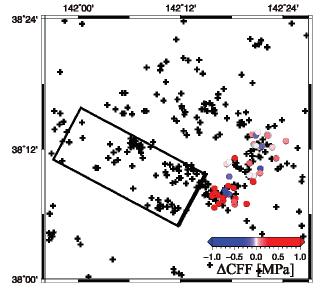
### グラビア

# (1) 短期海底地震観測および陸上地震・測地観測によるプレート間すべりに関する研究 (3.1 参照)



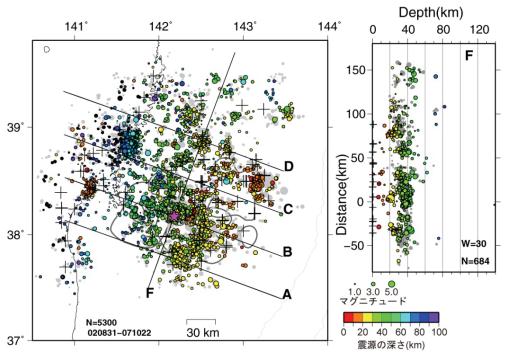
バックスリップの自動解析結果の例。2010年1月4日に解析を行なったとした場合のもの。(上段) バックスリップの分布、(中段) 水平変位の比較、(下段) 上下変位の比較を、(左列) 過去五年間、(中列) 過去一年間、(右列) 過去一月間についてそれぞれ示す。



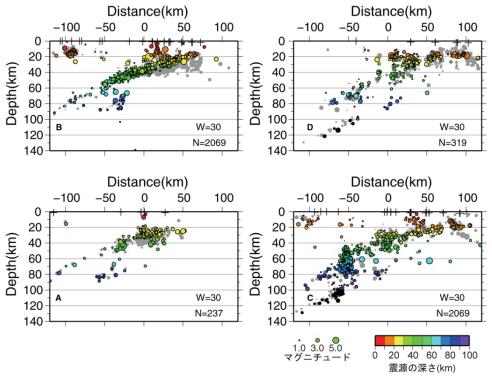
2005 年宮城県沖の地震における震源 域周辺の  $\Delta$  CFF 分布。本震震源断層の 東端付近の地震活動に対して計算され た  $\Delta$  CFF をカラースケールで示す. 平 面図中の矩形は  $\Delta$  CFF を計算する際に 仮定した本震断層面の地表投影を示す。

### (2) 長期海底地震観測によるプレート間すべりに関する研究

#### (3.2参照)



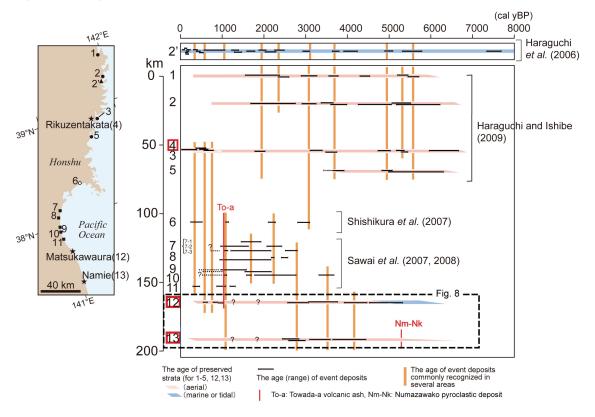
震源の震央分布(左)と、測線Fから両側 15km 以内の地震の深さ分布(右)。背景の灰色 丸は、陸上の観測点のみから決定された震源位置。



測線 A, B, C, D(上図左)から両側 15km 以内の地震の深さ分布。背景の灰色丸は、陸上の観測点のみから決定された震源位置。

### (3) 津波堆積物調査にもとづく地震発生履歴に関する研究

### (3.3参照)



三陸海岸および常磐海岸地域で得られた津波イベント堆積物の年代比較。

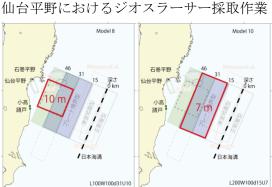
1: 宮古、2: 大槌湾、3: 碁石浜、4; 陸前高田、5: 気仙沼、6: 石巻、7~10: 仙台平野、

11:山元町、12:相馬・松川浦、13:浪江。

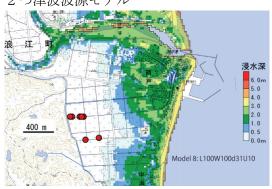
# (4) 地質調査・津波シミュレーションに基づく地震発生履歴に関する研究

## (3.4参照)

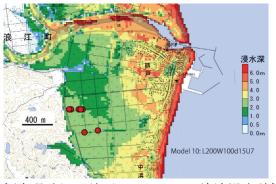




2つ津波波源モデル



福島県浪江町請戸: Model-8 の津波浸水計算



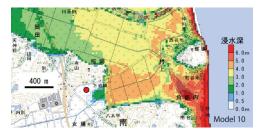
福島県浪江町請戸: Model-10 の津波浸水計算



仙台平野で得られたジオスライサー試料



福島県南相馬市小高: Model-8 の津波浸水計算

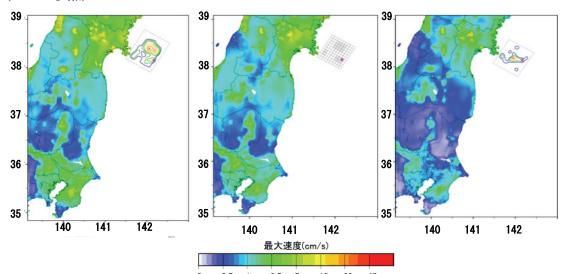


福島県南相馬市小高: Model-10 の津波浸水計算

### ● 貞観津波の堆積物の位置

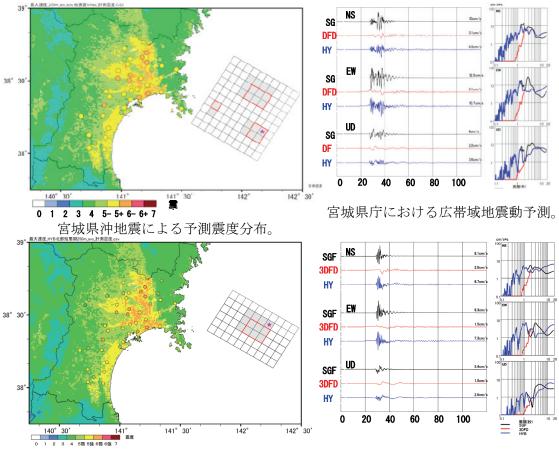
### (5) 仙台圏における高精度強震動予測に関する研究

### (3.5参照)



宮城県沖地震における長周期地震動予測の最大速度分布。

左:1978年前イベント震源。中:1978年特性化震源。右:2005年前イベント震源。



宮城県沖地震による予測震度分布。 (北部単独シナリオの場合)

宮城県庁における広帯域地震動予測。 (北部単独シナリオの場合)